

人的資本経営への取り組み



執行役員 管理本部長補佐(兼) 人事部長
山口 剛史

**ニチバングループは「人財」が企業活動の最大の原動力であると
考えています。人財としての力を最大限に引き出し、
企業価値の向上・ステークホルダー価値の創出につなげるための
「人的資本経営」を推進しています。**

ニチバングループの人的資本経営は、多様な人財が持つ個の力を結集し高めあう「ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン(DE&I)」、次なる時代を牽引するリーダーと多彩な能力を最大限に発揮する「自律的人財の育成」、従業員がやりがいを持っていきいきと働く「健康とエンゲージメント」を軸としています。

すべての従業員が強力なチームワークと心理的安全性のもと躍動し、『NICHIBAN GROUP 2030 VISION』に掲げるイノベーション創出とグローバル貢献の実現に向けた、さまざまな新しい取り組みを通じて成長する人づくり、組織づくりを行っていきます。

 **関連リンク** ニチバンの人的資本経営

TOPICS 人的資本経営

イノベーション創出 グループ社内提案制度の運営

ニチバングループ社内提案制度は「顧客目線開発」「社員エンゲージメント向上」を目指して大幅な改善を行い、2020年11月に「NBrain(エヌブレイン)」として再スタートしました。「NBrain」は、ワークフローシステムから提案を行う「製品提案」と社内SNSを活用した意見交換の場である「idea farm」で構成されています。NBrain発の新製品はまだ実現していませんが、全従業員の開発意識を高めるだけでなく、制度を通じた活発な意見交換により、知識・知恵の交流にも貢献しています。



エンゲージメント向上委員会・プロジェクトの運営

エンゲージメントサーベイの結果、部署内コミュニケーションは良好だが全社的な連帯感と階層間の意思疎通に課題があることが分かりました。そのため『NICHIBAN GROUP 2030 VISION』実現に向けて数々の全社的な横のつながりを築く取り組みを行い、若手同士や部長同士のコミュニケーションを促進。営業・間接部門と工場の若手の交流を目指す工場見学や営業・展示会同行、サプライヤー訪問などを実施しました。それにより、異なる部署間でも共通の課題や会社への想いを認識し、相互理解を深めることができました。

エンゲージメントスコアの推移

2022年度	46.1
2023年度	46.8
2026年度(目標)	50.0



グローバルトレニー制度を開始

この人財育成制度は、2024年度から開始され、海外で活躍できるグローバル人財を育成することを目的としています。制度は若手〜中堅社員を対象にし、海外での実務経験を通じて多様な価値観や異なるビジネス環境に適応できる能力を育成します。具体的には、海外販社での営業活動や技術支援を通じて、グローバルな視野を身につけ、ニチバンの将来を支える中核社員を育成します。さらに、海外文化やビジネスの理解を深め、真のグローバル人財としての能力を養います。



経営層向けダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン研修を実施

研修はLGBTQ・SOGI(性的指向と性自認)に関する知識を得るだけでなく、ハラスメントのない職場環境を経営層として実現するための貢献やDE&I推進の重要性を理解することを目的として実施しました。当研修は認定NPO法人虹色ダイバーシティと共同で実施し、経営陣や執行役員、グループ会社社長らが積極的に参加しました。学習だけでなく当事者同士のトークセッションやNG発言の事例に触れ、実感のある意見を得られました。

今後、社員にも展開し、内外への意識向上と適切なメッセージの発信と企業の持続可能な成長に向け、多様性と包摂性を促進してまいります。



経営層・管理職向け「心理的安全性勉強会」の実施

2023年11月のエンゲージメントサーベイで「心理的安全性」項目を追加し、一部の事業所や組織で職場での評価が低いことが判明し、直属上司や職場領域のエンゲージメント向上を阻害する可能性があると考えられました。

そのため良好なコミュニケーションを確保することを目的として、書籍「心理的安全性のつくりかた」「心理的安全性をつくる言葉55」著者らの所属する株式会社ZENTechへ委託し、役員と事業所長クラスではワークを取り入れた研修、他の管理職には座学中心の講演会を実施いたしました。



「健康経営優良法人 2024」に認定

ニチバン株式会社は、基本理念である、絆を大切に、ニチバングループにかかわるすべての人々の幸せを実現するためには、従業員一人ひとりの心身の健康が重要と考えます。従業員がいきいきと働き、世の中に新たな価値を創出し続けられるよう、従業員の健康に注力した取り組みを推進してまいります。

ニチバン株式会社は、経済産業省と日本健康会議^{※1} が主催する健康経営優良法人認定制度^{※2}において、従業員等の健康管理を経営的な視点で考え、健康の保持・増進につながる取り組みを戦略的に実践する法人として、大規模法人部門で「健康経営優良法人 2024」に認定されました。2023年度に続いて2年連続の認定となります。



※1 日本健康会議とは、少子高齢化が急速に進展する日本において、国民一人ひとりの健康寿命延伸と適正な医療について、民間組織が連携し行政の全面的な支援のもと実効的な活動を行うために組織された活動体です。

※2 健康経営優良法人認定制度とは、地域の健康課題に即した取組や日本健康会議が進める健康増進の取組をもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。